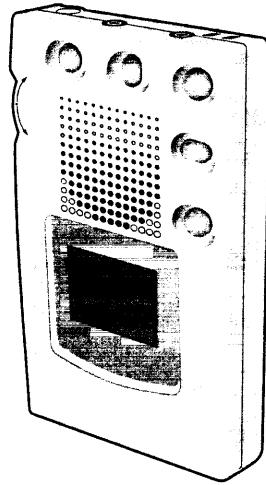


HDM-128R形 日立ICレコーダー 取扱説明書

HITACHI



このたびは、日立ICレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-2
電話 (03) 3502-2111

TE13316 ©Hitachi, Ltd. 1999

Printed in Japan KK-M(N)

日立ICレコーダー保証書

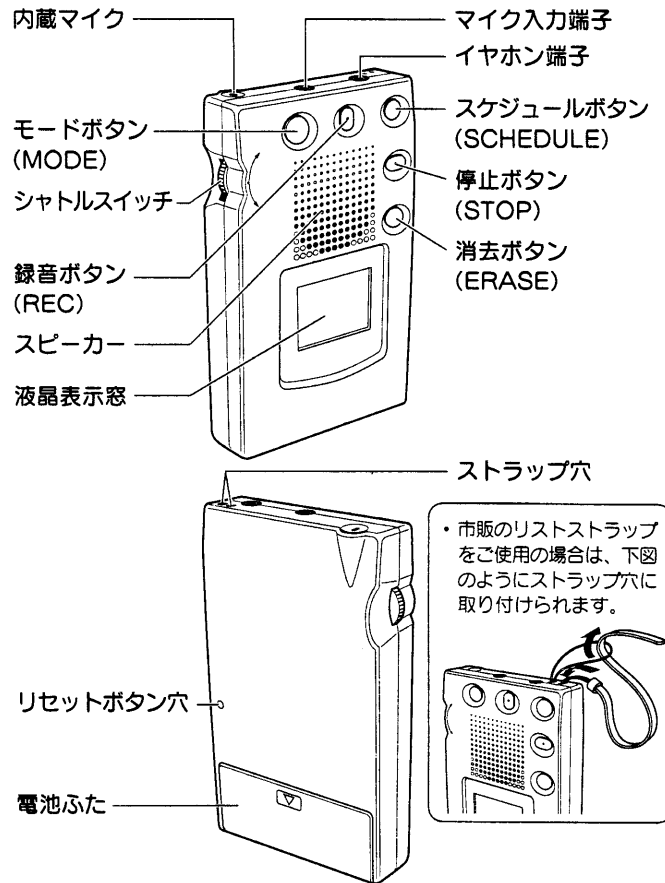
本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご覧ください。

形名	HDM-128R		
保証期間	お買い上げ日より 本体1年間		
*お買い上げ日	年	月	日
*お客様	ご芳名	様	
	ご住所	〒	
	電話	()	-
*販売店	住所		
	店名		
	電話	()	-

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡してください。

持込修理

各部のなまえ

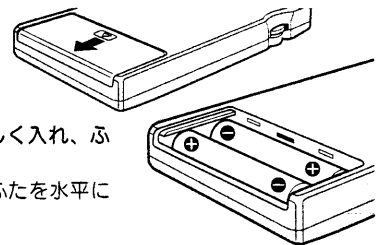


・市販のリストストラップをご使用の場合は、下図のようにストラップ穴に取り付けられます。

乾電池を入れる

ご使用前に付属のアルカリ単4形乾電池を入れてください。

① 電池ふたをママークを押しながら矢印の方向へずらし、開ける

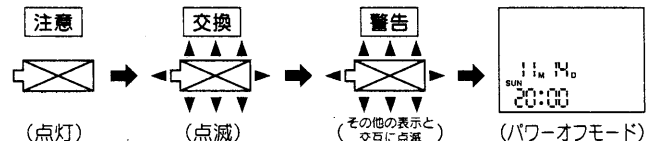


② 単4形乾電池2本の \oplus \ominus を正しく入れ、ふたを閉める
・ふたを閉めるときは、電池ふたを水平に差し込んでください。

重要 ・乾電池を入れる途中で操作ボタンを押さないでください。表示や動作が正しく働かなくなることがあります。
・乾電池はアルカリ単4形乾電池をお使いください。マンガン乾電池をお使いになると、使用時間が短くなります。

乾電池を交換するめやす

アルカリ乾電池の持続時間は、パワーオフモードで約1.5ヶ月です。表示パネルに交換するめやすを示しています。☒が点滅したら、電池を交換してください。



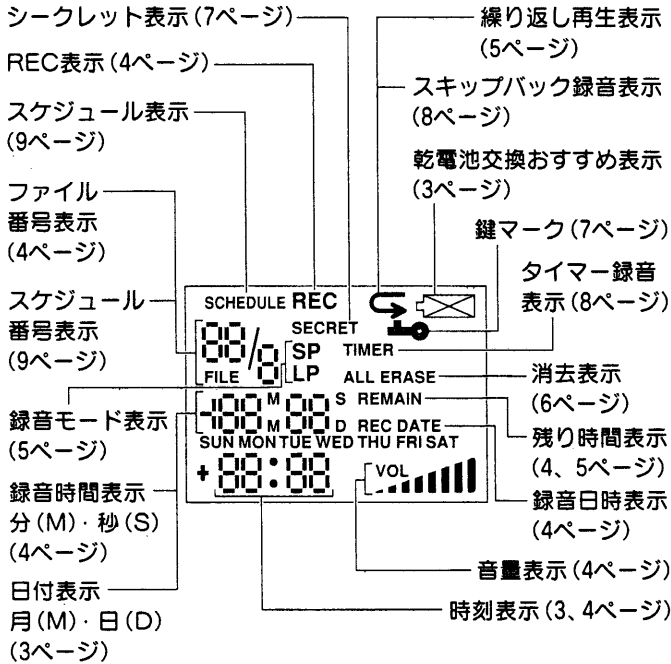
重要 乾電池の交換は必ずパワーオフモードで行ってください。録音中に交換すると録音してある内容が壊れるおそれがあります。

おしらせ

・乾電池をはずしても録音した内容は残りますが、時計は設定されていない状態に戻り、タイマー録音の設定が消えます。乾電池を交換したら、時計を合わせ直し、タイマー録音も再設定してください。
・アルカリ乾電池の持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。

液晶表示の見かた

液晶表示には、操作の参考となるさまざまな情報が表示されます。詳しい使いかたは()の中のページをご覧ください。



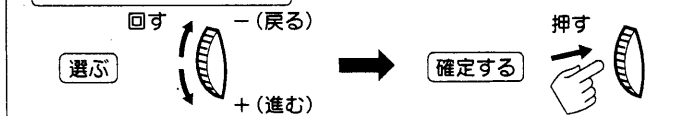
おしらせ

本機の液晶表示窓は液晶を使用していますので、使用環境温度が高い場所や低い場所で使用すると、表示が異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。このような場合は、常温に戻せば、もとに戻ります。

時計を合わせる

初めて電池を入れたときや、電池を交換したときは、必ず時計を合わせてください。(時計の合わせ直しは12ページをご覧ください。)

シャトルスイッチの操作

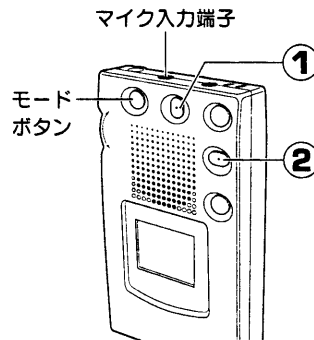


例 西暦1999年10月29日午前10時10分に合わせるとき

- モードボタンを押す
 ・「年」の数字(西暦下2けた)が点滅します。
- シャトルスイッチを回して「年」の数字を選ぶ
- シャトルスイッチを押して「年」の数字を確定する
 ・「月」の数字と曜日(日)が点滅します。
- シャトルスイッチを回して「月」の数字を選ぶ
- シャトルスイッチを押して「月」の数字を確定する
 ・「日」の数字と曜日(日)が点滅します。
- シャトルスイッチを回して「日」の数字を選ぶ
- シャトルスイッチを押して「日」の数字を確定する
- シャトルスイッチを回して「時刻」の数字を選ぶ
 ・時刻は24時間表示です。
- シャトルスイッチを押して「時刻」の数字を確定する
 ・「分」の数字が点滅します。
- シャトルスイッチを回して「分」の数字を選ぶ
- 時報などに合わせてシャトルスイッチを押す
 ・時計が設定され、ファイル選択モード画面が表示されます。
- 停止ボタンを約1秒以上押し続ける
 ・パワーオフモード(時間表示)になります。

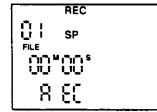
録音する

最長約128分間(LPモード)約64分間(SPモード)、最大99ファイルまで録音できます。録音するたびに自動的にファイル番号が切り換わります。一つの録音が1ファイルになります。

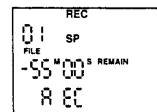


① 録音ボタンを押す

録音が始まると、液晶表示窓に「REC」が点灯します。

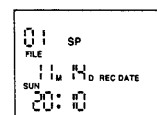


録音中にモードボタンを押すと、録音できる残り時間が表示されます。



② 停止ボタンを押す

録音が停止し、ファイル番号、録音した日付、時刻が表示されます。



おしらせ

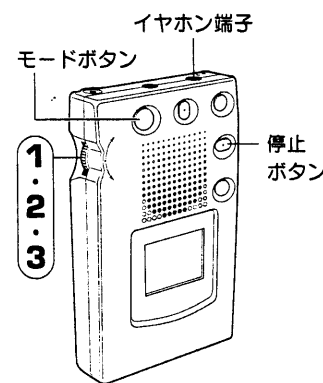
市販のマイクをマイク入力端子につないで録音することができます。

ご注意

- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が入ってしまうことがありますのでご注意ください。
- 会議や打合せを録音する場合は、小さな声や離れた声は聞きとりにくくなりますので、必ず事前に試し録りし、正常に録音されていることを確認してください。

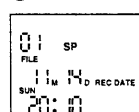
再生する

シャトルスイッチの操作だけで再生できます。

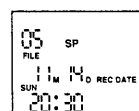


① シャトルスイッチを押す

ファイル選択モード画面が表示されます。



② ファイル選択モードでシャトルスイッチを回して再生したいファイルを選ぶ



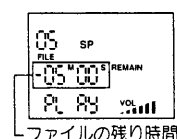
ファイル番号、録音した日付、時刻が表示されます。

③ シャトルスイッチを押す

再生が始まります。
 再生を止めるときは停止ボタンを押してください。
 再生が終わると、次のファイルを表示して停止します。

おしらせ

手順③の前にモードボタンを押してから再生すると、ファイルの残り時間表示になります。



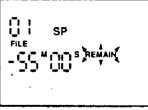
市販のイヤホンをイヤホン端子につなぐと、スピーカーから音が出なくなり、イヤホンから聞くことができます。イヤホンはイヤホン端子にしっかり差し込んでください。

重要

録音中は乾電池を交換しないでください。
録音してある内容が壊れるおそれがあります。

録音できる残り時間を調べる

「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す



- ・録音できる残り時間が表示されます。
- ・もう一度モードボタンを押すと、ファイル選択モードに戻ります。

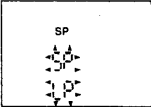
おしらせ

- ・録音できる残り時間が10分を切ると、録音時間の表示が残り時間表示に変わります。
- ・99ファイル録音したとき、または録音可能時間が無くなったときは、「FULL」が点滅し録音できません。録音を続けたいときは、不要なファイルを消去してください(6ページ参照)。

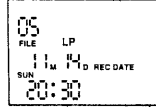
録音モードを切り換える

録音モードを「SP」か「LP」に切り換えることができます。音質を重視するときは「SP」モードにしてください。

- ① 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す
- ② 下図のような録音モード切換画面が出るまでシャトルスイッチを回す
- ③ シャトルスイッチを押す
- ④ シャトルスイッチを回してSPかLPを選んで、モードボタンを押す



- ・現在設定されているモードが点灯し、その下に「SP/LP」が点滅します。
- ・初期設定はSPです。



- ・録音モードが設定され、ファイル選択モードに戻ります。

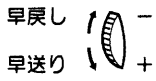
いろいろな再生

● 再生を途中で止める



- 再生中にシャトルスイッチを押す
- ・再生が一時停止し、「PLAY」が点滅します。
- ・もう一度押すと、再生に戻ります。

● 早送り、早戻りする



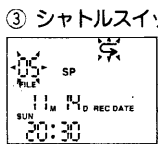
- 再生中にシャトルスイッチを回す
- ・5秒間隔で早送り・早戻しされます。
- ・再生中は他のファイルを再生できません。
- ・音量表示が出ているときは早送り、早戻しできません。音量表示が消えるまで5秒待つか、モードボタンを押して音量表示を消してください。

● ファイルを繰り返し再生する(リピート)

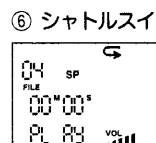
- ① 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す
- ② 下図のようなリピート設定画面が出るまでシャトルスイッチを回す
- ③ シャトルスイッチを押す
- ④ モードボタンを押す
- ⑤ シャトルスイッチを回して繰り返し再生したいファイルを選ぶ



- ・「」が点滅します。



- ・ファイル番号と「」が点滅します。



- ・「ファイル番号、録音した日付、時刻」が表示されます。

- ⑥ シャトルスイッチを押す
- ・繰り返し再生が始まります。

- ⑦ 停止ボタンを押す
- ・リピートが解除されます。

音量を調整する

再生が始まると音量表示が5秒間表示されます。このときシャトルスイッチを回すと音量を調整できます。5秒経ってから、再び音量表示を表示させたいときは、再生中にモードボタンを押してください。



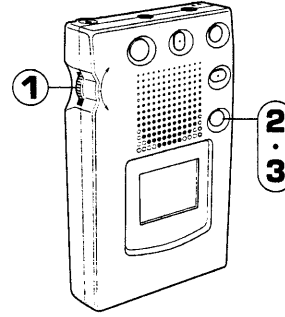
ファイルを消去する

録音したファイルを1つずつ、またはすべてのファイルを一度に消去できます。消去したファイルは元に戻せません。消去する際は十分にご注意ください。

ファイルを一つずつ消去する

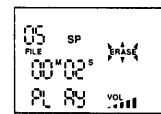
2とおりの方法で消去できます。

- ・ファイルを選んで消去する：手順①から操作してください。
- ・再生中のファイルを消去する：手順②から操作してください。



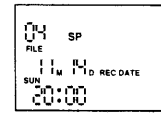
- ① ファイル選択モードでシャトルスイッチを回して消去したいファイルを選ぶ

- ② 消去ボタンを押す



- ・確認のために5秒間再生し、「ERASE」が点滅します。

- ③ 「ERASE」が点滅している間に、もう一度消去ボタンを押す



- ・ファイルが消去され、一つ前のファイルで停止します。
- ・後にファイルがある場合は、後のファイル番号は一つずつ繰り上がります。

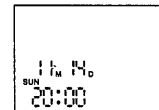
おしらせ

シークレットを設定した場合は、シークレットNo.を合わせないとファイルを消去できません(7ページ参照)。

モードを選ぶ

● パワーオフモードについて

本機は、録音・再生中以外の状態で5分間何も操作しないと、パワーオフモード(省電力)になります。パワーオフモード中は、日時と曜日だけ表示されます。

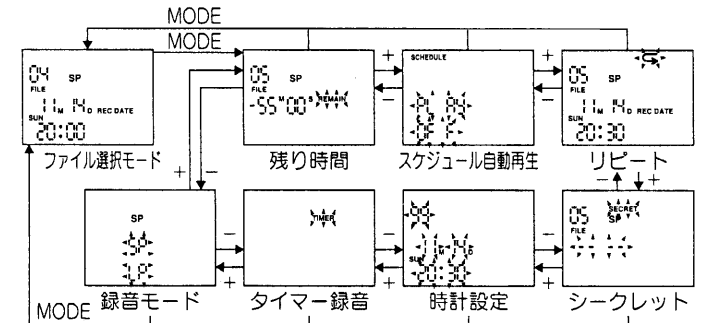


- ・停止ボタンを約1秒以上押し続けてもパワーオフモードになります。
- ・パワーオンモードにするには、停止、消去ボタン以外の以下のボタンを押してください。

押すボタン	動作・状態
シャトルスイッチ	ファイル選択モード
モードボタン	
録音ボタン	録音開始
スケジュールボタン	スケジュール再生モード

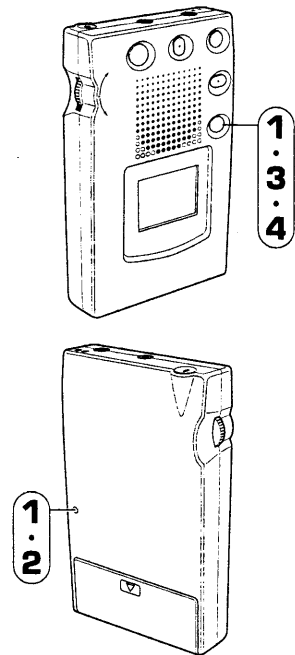
● 設定を変える

ファイル選択モードでモードボタンを押すと、残り時間表示になります。このときシャトルスイッチを回すと、各設定画面にすることができます。もう一度モードボタンを押すと、ファイル選択モードに戻ります。

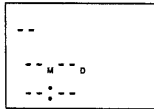
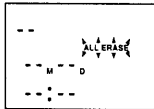


すべてのファイルを一度に消去する

すべてのファイルを一度に消去すると、時計、スケジュール、シークレットの設定もすべて消えます。消去する際は、十分ご注意ください。



- 消去ボタンとリセットボタンを同時に約1秒以上押し続ける
 - リセットボタンはつまようじなどで押してください。
- リセットボタンを離す
- 消去ボタンを離す
 - 時計表示が「--:--」に変わり、「ALL ERASE」が5秒間点滅します。
- 「ALL ERASE」が点滅している間に、消去ボタンを押す
 - すべてのファイルが消去され、時計、スケジュール、シークレットの設定もすべて消えます。
 - 消去ボタンを押さなかった場合は、ファイルは消去されませんが時計の設定は消えますので、再設定してください(3ページ参照)。

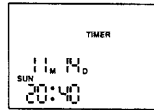
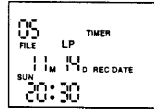
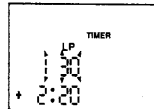
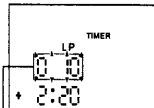
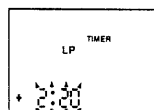
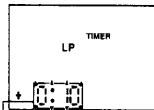


タイマー録音する

現在の10分後から23時間50分後までタイマー録音設定できます。最長2時間(LPモード)、1時間(SPモード)のタイマー録音が10分単位で設定できます。

例) 2時間20分後に1時間30分タイマー録音するとき

- 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す
- タイマー録音画面が出るまでシャトルスイッチを回し、シャトルスイッチを押す
 - 録音を始める時間(何分後に始めるか)が点滅します。
- 録音を始める時間(何分後に始めるか)をシャトルスイッチを回して選ぶ
 - 10分単位で設定できます。
- シャトルスイッチを押す
 - 録音する時間(何分間録音するか)が点滅します。
- 録音する時間(何分間録音するか)をシャトルスイッチを回して選ぶ
 - 10分単位で設定できます。
- 停止ボタンを約1秒以上押し続ける
 - パワーオフモードになります。



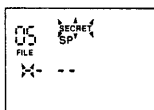
おしらせ

- 録音開始時刻にパワーオフモードになっていないと、タイマー録音できません。
- タイマー録音が始まる前に設定を取り消すには、手順②の後で消去ボタンを押してください。
- タイマー録音を設定した後に録音すると、設定した時間録音できないことがあります。
- タイマー録音時の録音モード(SP/LP)は、録音開始時に設定されているモードになります。

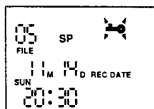
シークレットを設定する

大切な用件が入っている場合、他人に聞かれないようにシークレットNo.(暗証番号)を設定できます。シークレットを設定すると番号が合わなければ再生、消去できません。

- 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す
- 下図のようなシークレット設定画面が出るまでシャトルスイッチを回し、シャトルスイッチを押す
- シャトルスイッチを回して1けた目の番号を選ぶ
- モードボタンを押す
 - シークレットNo.が設定され、鍵マーク(🔑)が表示されます。



「SECRET」と4けた目が点滅します。

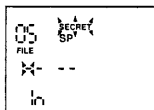


おしらせ

- ファイルが一つもないとシークレット設定できません。
- すべてのファイルを一度に消去すると、シークレット設定も解除されます。
- シークレットを設定しても、シークレットNo.を合わせずに録音できます。
- シークレットNo.をまちがえると「Err」と出ます。再入力してください。

シークレット設定を解除する・シークレットNo.を変える

- 「シークレットを設定する」の手順①～⑥を行い、設定したシークレットNo.を合わせる
- 消去ボタンを押す
 - シークレット設定が解除されます。
 - 鍵マークが消えて、右図のような再設定画面が表示されます。



この画面で違う番号を入力すると、その番号が新しいシークレットNo.として再設定されます。

- モードボタンを押す
 - ファイル選択モードに戻ります。

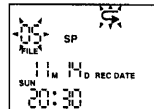
ご注意

設定したシークレットNo.を忘れるとファイルを再生、消去できなくなり、すべてのファイルを一度に消去してシークレット設定を解除しなければなりません。シークレットNo.は、忘れないようにメモをとっておくことをおすすめします。

スキップバック録音する

スキップバック録音は「録り逃さない、ちょっとまえ録音機能」です。設定すると録音したい部分の約10秒前から録音できます。

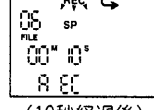
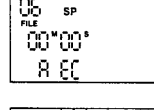
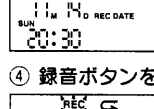
- 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す
- 下図のようなリピート設定画面が出るまでシャトルスイッチを回し、シャトルスイッチを押す



ファイル番号と「<」が点滅します。



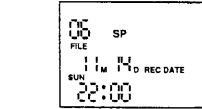
- シャトルスイッチを回す
 - 「REC」と「<」が点滅します。



録音が始まりま

す。
録音経過時間表示は10秒で止まりますが、録音は10秒間ずつ重ねて記録されます。(例えば20秒録音すると、1～10秒は消去され、11～20秒が録音されます。)

- もう一度録音ボタンを押す
 - 「<」が消えて通常の録音にかわります。
 - 録音経過時間表示が再び動き出します。



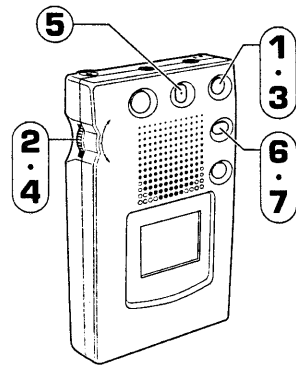
もう一度スキップバック録音するときは、手順①から始めてください。

スケジュールを登録する

あらかじめスケジュールモードで録音した音声を、登録した時刻に自動的に再生し、音声でスケジュールを確認できる機能をスケジュール機能といえます。

スケジュール登録は、日付だけを指定する方法と日付と時刻を指定する方法の2とおりの登録方法があります。

当日を含めて連続90日の予定を1日に付き5件まで、日時を10分単位で指定して登録できます。



① スケジュールボタンを押す
 ・スケジュールモード当日設定の表示になります。

② シャトルスイッチを回して日付を選ぶ
 ・スケジュールが登録してある日は、登録内容が出ます。

● 時刻を指定して登録する場合は
 ③ スケジュールボタンを押す
 ・時刻と「REC」が点滅します。
 ・スケジュール番号が一つ増えて、選んだ日の最後のスケジュール番号が付けられます。
 (④につづく)

おしらせ

日付だけを指定したスケジュールは、自動的に再生されません。

④ シャトルスイッチを回して時刻を選ぶ
 ・10分単位で設定できます。

⑤ 録音ボタンを押す
 ・「REC」が点灯し、録音が始まります。

⑥ 停止ボタンを押す
 ・録音が停止します。

⑦ 停止ボタンを押す
 ・録音が停止します。

● スケジュールの順序が
 1. 日付だけ指定したスケジュール
 2. 日付と時刻を指定したスケジュール(時間の早い順)に自動的に並び変わります。並び変わると、その日の最後のスケジュールで停止します。

⑦ パワーオフモードにする
 ・停止ボタンを約1秒以上押し続けて、必ずパワーオフモードにしてください。

● 日付だけ指定して登録する場合は
 手順③④をとばして登録してください。

● 同じ日にスケジュールを追加登録する場合は
 手順⑥の後で、「時刻を指定して登録する場合は」手順③～手順⑥を繰り返してください。

● スケジュール登録を終了する場合は
 ・ファイル選択モードになるまでスケジュールボタンを繰り返し押します。

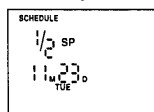
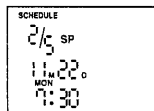
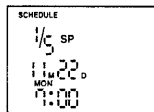
スケジュールを確認する

登録したスケジュールを再生して確認できます。

① スケジュールボタンを押す
 ・スケジュールモード当日設定の表示になります。

② シャトルスイッチを回して、確認したいスケジュールを登録した日付を選ぶ
 ・スケジュールが登録してある日は、登録内容が出ます。

③ シャトルスイッチを押す
 ・選んだ日のスケジュールが再生されます。再生される順序については、「スケジュールを確認する順序」をご覧ください。
 ・選んだ日のすべてのスケジュールの再生が終わると、次の日の最初のスケジュールが表示されます。



④ スケジュールボタンを2回押す
 ・ファイル選択モードに戻ります。

⑤ 停止ボタンを約1秒以上押し続ける
 ・パワーオフモードになります。

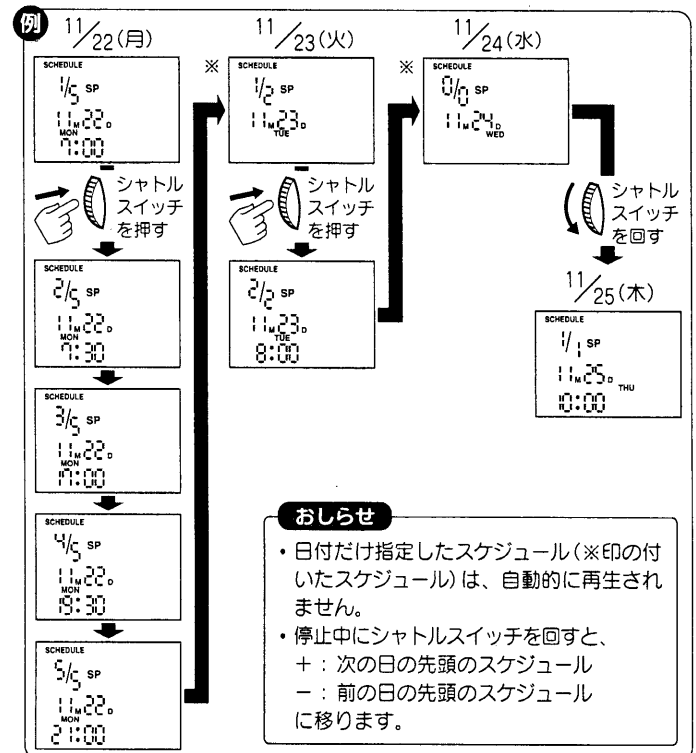
おしらせ

- 再生中にモードボタンを押すと、音量を調整できます。
- 再生中にもう一度シャトルスイッチを押すと、再生が一時的に停止します。
- 再生中に停止ボタンを押すと、停止したスケジュールの先頭で停止します。
- 同じ日に登録したスケジュールが複数ある場合は、再生中にシャトルスイッチを回すと、同じ日の前後のスケジュールに移ります。

スケジュールを確認する順序

登録したスケジュールを再生して確認するときは、

- ① 日付だけ指定したスケジュール
- ② 日付と時刻を指定したスケジュール(時間の早い順)の順番で再生されます。



おしらせ

- 日付だけ指定したスケジュール(※印の付いたスケジュール)は、自動的に再生されません。
- 停止中にシャトルスイッチを回すと、+ : 次の日の先頭のスケジュール
- : 前日の先頭のスケジュールに移ります。

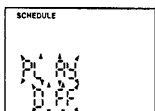
スケジュール自動再生の設定を切り換える

登録したスケジュールの自動再生をする／しないを切り換えることができます。

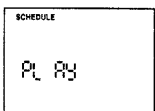
- ① 「REMAIN」点滅が出るまでモードボタンを繰り返し押す

- ② 下図のようなスケジュール自動再生切換画面が出るまで、シャトルスイッチを回す

・「PLAY」と「OFF」が点滅します。

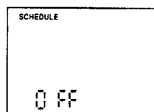


- ③ シャトルスイッチを押す
- ・現在の設定が表示されます。
 - ・「PLAY」は自動再生される設定です。



工場出荷時は「PLAY」に設定されています。

- ④ シャトルスイッチを回す
- ・設定が「OFF」に切り換わりません。
 - ・「OFF」は自動再生されない設定です。



- ⑤ モードボタンを押す
- ・ファイル選択モードに戻ります。

おしらせ

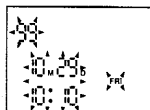
スケジュールの自動再生を行うのは、日付と時刻を指定したスケジュールだけです。

スケジュール登録のご注意

- 登録した開始時刻になってもパワーオフモードになっていないと、時刻を指定したスケジュールが自動的に再生されません。あらかじめパワーオフモードにしておいてください。
- 当日より古い予定は、日にち単位で自動的に消去されます。
- 現在の時計の時刻より前の時刻のスケジュールは、登録できません。
- 登録できる件数は1日につき5件までです。登録できる日数は当日を含めて連続90日までです。
- スケジュール登録が一杯になると、「FULL」が表示され、登録できません。いらなくなったスケジュールを消去してください。
- 誤って時計の年／月／日を合わせ直すと、スケジュールの登録内容が消えることがあります。

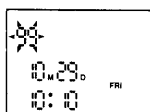
時計を合わせ直す

- ① 「REMAIN」点滅が出るまで、モードボタンを繰り返し押す
- ② 下図のような時計修正画面が出るまで、シャトルスイッチを回す



・「年／月／日／時刻／曜日」が点滅します。

- ③ シャトルスイッチを押す



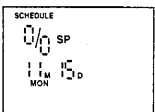
・「年」の数字（西暦下2けた）が点滅します。

・以降は「時計を合わせる」の手順②～⑥と同じ手順で、時計を合わせ直してください（3ページ参照）。

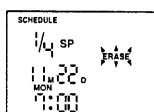
スケジュールを消去する

不要なスケジュールや登録が一杯になったときは、スケジュールを消去できます。

- ① スケジュールボタンを押す
- ・スケジュールモード当日設定の表示になります。

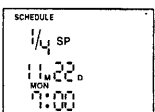


- ③ 消去ボタンを押す

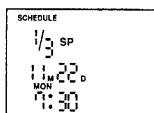


・選んだ日の最初のスケジュールが、確認のために約5秒間再生され、「ERASE」が点滅します。

- ② シャトルスイッチを回して、消去したいスケジュールの日付を選ぶ



- ④ 「ERASE」が点滅している間に、もう一度消去ボタンを押す



・スケジュールが消去され、スケジュール番号が一つ減ります。

- ⑤ スケジュールボタンを2回押す
- ・ファイル選択モードに戻ります。

おしらせ

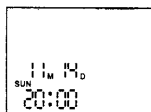
- ・同じ日に登録したスケジュールが複数ある場合は、手順③で「ERASE」が点滅している間にシャトルスイッチを回すと、同じ日の前後のスケジュールに移ります。このとき消去ボタンを押すと、表示されているスケジュールが消去されます。
- ・手順③で「ERASE」が点滅している間に停止ボタンを押すと、スケジュールは消去されずに、スケジュールの確認再生が停止します。

誤動作を防ぐ(ホールド機能)

かばんやポケットに入れたときに誤ってボタンが押されても動作しないように設定できます。

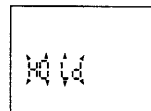
ホールド機能を使うと、誤動作による乾電池の消耗が防げます。

- ① 停止ボタンを約1秒以上押す
- ・パワーオフモードになります。



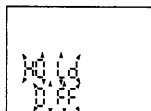
- ② 停止ボタンと消去ボタンを同時に押す

・「HOLD」が5秒間点滅し、パワーオフモードに戻ります。



ホールド機能を解除する

「誤動作を防ぐ(ホールド機能)」の手順②を行う。



・「HOLD OFF」が5秒間点滅し、パワーオフモードに戻ります。

おしらせ

ホールド機能を設定した後は、操作する前に必ずホールド機能を解除してください。

安全にお使いになるためのご注意

この取扱説明書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、重要な注意事項を記載していますので、必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。





警告

誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される」内容、および「物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容を示しています。

- ※1 重傷 ……失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 傷害 ……治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害 ……家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

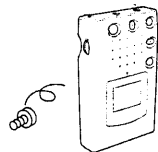
 注意	この記号は、気を付けていただきたい「注意」内容です。	 水ぬれ禁止	この記号は、「水にぬらすことを禁止する」ことを表しています。
 禁止	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。	 分解禁止	この記号は、「分解禁止」を表しています。

警告

分解・改造しない、カバーを開けない



分解禁止



分解・改造すると、火災・やけどの原因となります。
・内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

運転中は使わない



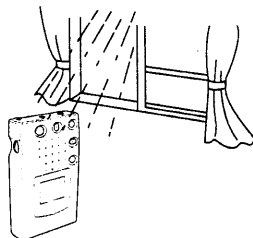
禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転中に本機を操作しないでください。交通事故の原因となります。

水にぬらさない



水ぬれ禁止



内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- ・水場では本機を使用しないでください。
- ・屋外や窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようにご注意ください。
- ・内部に水が入ってしまったときは、使用を中止し、販売店にご相談ください。

警告

落とさない



禁止

落として本機を破損すると、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。
異常がある場合は、内部の点検・調整・修理を販売店にご依頼ください。

振り回さない



禁止

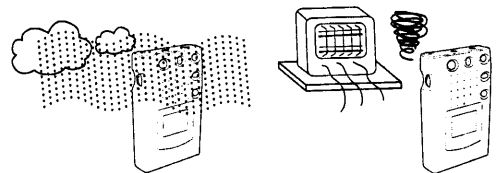
ストラップ穴にリストストラップなどを取り付けた場合は、本機を振り回したりしないでください。

注意

湿気、ほこり、湯気は避ける
極端に温度が高い場所は避ける



禁止



火災・感電を防止するため、次のような場所に置かないでください。
- 湿気やほこりの多い場所
- 直射日光や夏の閉め切った自動車の中
- 熱器具の近く

注意

音量を上げすぎない



禁止

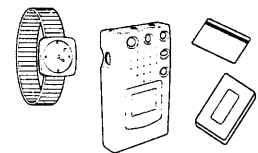


大きな音量でイヤホンを使用すると、聴力に悪影響を与える原因となることがあります。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない



禁止



本機のスピーカーの磁気の影響で、時計・キャッシュカード・定期券などが、正しく使えなくなることがあります。

- 指定以外の乾電池は使わないでください。
指定されていないもの、種類が異なるものや、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。
- 乾電池を取り扱う際は、次の点を守ってください。
 - ・火の中に入れない
 - ・加熱しない
 - ・充電・分解しない
 - ・ショートさせない
 - ・鍵などの金属物と接触させない
 これらの点を守らないと発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。
- 使い終わった乾電池は、本機から取り外してください。
- 長時間お使いにならないときは、乾電池を本体から外してください。

■ 使用上のご注意

- 故障の原因となりますので、以下のことは避けてください。
 - ・ 強い衝撃や落下
 - ・ 倉庫などほこりの多いところでのご使用
 - ・ 雨や水しぶきがかかる場所でのご使用
- 大切な録音をするときは試し録りを
 - ・ 大切な録音の場合は、必ず事前に試し録りし、正常に録音されていることを確認してください。
- 録音内容の補償について
 - ・ 本機を使用中、万が一不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- 著作権について
 - ・ あなたが本機で録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ 故障かなと思ったら

下記のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	お調べください
操作できない	ホールド状態になっていませんか？
スピーカーから音が出ない	音量が小さくなっていませんか？ イヤホンが差し込まれていませんか？
イヤホンを使用したときに聞こえない、聞こえにくい、雑音が入る	イヤホンはしっかりと差し込まれていますか？ プラグが汚れていませんか？（きれいにふきとってください）
⊗表示が出る	乾電池が消耗していませんか？
録音日時が表示が“--:--”になる	時計を合わせましたか？
「FULL」表示が出て、録音できない	99ファイル以上、または録音可能時間以上録音しようとしていませんか？
液晶表示が出ない	新しい乾電池に交換してください。

■ 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品取扱店をご紹介させていただきます。

修理を依頼されるときは（持込修理）

本機が正常に動作しないときは、「故障かなと思ったら」に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証期間中は保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品 名： ICレコーダー
形 名： HDM-128R
故障の状況：（できるだけ具体的に）

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付随する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

■ 仕様

電源	DC3V（アルカリ単4形乾電池×2本使用）
実用最大出力	90mW
スピーカー	2.8cm 丸型 8Ω
外形寸法	幅54×高さ96×厚さ13.6 mm
質量	約74g（乾電池含む）約52g（乾電池含まず）
許容動作温度/湿度	0~40℃/80%以下
マイク入力端子	モノラル3.5φ：入力インピーダンス10kΩ
ヘッドホン出力端子	モノラル3.5φ：出力インピーダンス68Ω
最大録音時間	最大入力信号 0.8mVrms 約64分（SPモード） 約128分（LPモード）
電池持続時間	最大出力信号 300mVrms 連続録音時 約20時間（アルカリ乾電池使用時） 連続再生時 約10時間（アルカリ乾電池使用時）

■ 付属品

アルカリ単4形乾電池 2本

■ お手入れ

本機をふくときは、柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふいてから、からぶきしてください。

- ・ アルコールやシンナーなどでふかないでください。本体ケースの塗装がはげたり、変質することがあります。
- ・ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■ 無料修理規定

- 取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 業務用または過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (チ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
- 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

- ・ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙のご相談窓口にお問い合わせください。
- ・ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。